
モノに対する消毒方法・消毒液の作成方法

モノに対する消毒にはいくつか方法がありますが、適切に行わなければ意味がありません。正しい消毒方法・消毒液の作成を行い、感染リスクを減らしましょう。

熱水での消毒

80°Cの熱水に10分間さらします。



次亜塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）での消毒

家庭用漂白剤（キッチンハイター・キッチンブリーチなど）を次亜塩素酸ナトリウムの濃度が0.05%になるように薄めてから拭きます。その後、水拭きをしてください。

※商品によって濃度が異なりますので注意してください。

洗剤（界面活性剤）での消毒

500mlの水に台所用洗剤を小さじ一杯（5g）いれて軽く混ぜて作成した溶液を、布やキッチンペーパーにしみこませて拭いてください。5分程度たったら水拭きして洗剤をふき取ってください。

※新型コロナウイルスに有効と判断されたのは一部の界面活性剤です。それらを含んでいる洗剤かを確認して使用してください。（洗剤のリストはNITE ウェブサイトで公開されています。）

次亜塩素酸水での消毒

有効塩素濃度80ppm以上の次亜塩素酸水をたっぷり使い、消毒したいものの表面をひたひたに濡らした後、20秒以上おいてきれいな布やキッチンペーパーで拭き取ってください。

※次亜塩素酸水と塩素系漂白剤を混ぜると塩素が発生する危険があります。

ご自宅で作成する場合は十分に注意してください。

安全上の注意

いずれの消毒液も吸い込まないように注意し、**空間噴霧はしないでください**。

目に入ったり、皮膚に直接触れたりしないように注意しましょう。



次亜塩素酸ナトリウムと次亜塩素酸水の違い

名前は似ていますが、性質は異なりますので注意してください

「次亜塩素酸ナトリウム」 **アルカリ性**、原液で長期保存可能です

「次亜塩素酸水」 **酸性**、保存状態次第では急速に効果がなくなります

※次亜塩素酸水と塩素系漂白剤を混ぜると**塩素**が発生する危険があります

空間の消毒

空間のウイルス対策は消毒剤の空中噴霧ではなく、**換気**が有効です。

